

むつ市立第一田名部小学校「ユメココ教室」で大工の仕事を紹介しました

平成29年7月14日(金)にむつ市立第一田名部小学校の4年生の児童を対象に、青森県教育支援プラットフォーム下北地区協議会が主催する「ユメココ教室」で大工の仕事を紹介する講師として参加しました。



今回参加した「ユメココ教室」は、子どもたちがふるさとに愛着を持ち、社会的・職業的に自立していくために、学校・家庭・地域が連携してキャリア教育に取り組んでいくことが求められており、地域の様々な職業の方が自分の仕事への思いや苦勞、やりがいなどについて自分の仕事の内容を語る「ユメココと〜く」や体験を通して、子どもたちが生きること・働くことについて考えるきっかけづくりのために開催されているということであり、大工職種の他に自衛官、警察官、保育士、美容師、看護師の方などが参加していました。

将来の夢は…



教室が始まり大工の仕事について説明した後、カンナ掛けやベンチを製作する際の手順或使用工具の説明がそれぞれの担当者から行われました。はじめは緊張していたようですが、カンナ掛け体験で材料のヒバを削ったり二人掛けのベンチの製作をしていくうちに緊張も解け、カンナくずの長さを友達と競争したり、ベンチの部材を友達と協力しながら取り付けている真剣な顔がとても印象的でした。

自分の夢を探してみよう…

大工を体験した児童のみなさんから手紙をいただきました！



4年1組 成田 羽海

ユメココ教室では、ベンチを作ったりヒバをけずったりして、とても楽しかったです。初めて体験をして本当に面白かったです。

友達とヒバをけずったりベンチを作ったりしてとてもおもしろかったし、楽しかったです。

4年1組 伊藤 夢緒

今回はユメココ教室で教えてくださりありがとうございました。カンナがけをやって上手にできたのでよかったです。でも大工さんよりは上手にできなかったです。やっぱり大工さんはすごいなと思いました。私のおじさん2人も大工をやっていて、大工にきょうみがありました。

私はしょうらいの夢は大工さんになろうかなと思います。今回はありがとうございました。

4年2組 高田 りら

ユメココ教室でいろいろどうぐややり方を説明してくださってありがとうございました。大工さんはとてもむずかしいということが分かりました。私は大人になったら、大工さんじゃなくても物作りの仕事をしたいです。

4年2組 木村 そう

今回はベンチを作ったりして楽しかったです。ありがとうございました。ぼくは、いちばん大工が楽しかったと思っています。大人になったら大工になってみたと思いました。大工になったらたくさん家をたてようと思います。なので大工になるためにも勉強がんばろうと思います。



今回開催された「ユメココ教室」のような事業を通じて子どもたちが勤勞観や職業観を身に付け、社会で自立して働くことができるよう、地域の大人たちが協力して発達の段階に応じたキャリア教育を推進していくことはとても大切なことだと思います。短い時間での職業紹介でしたが、将来みなさんがどのような仕事を目指すのか楽しみです。